

2003年5月2日

日商岩井アルコニックス

中国・東南アジア向けアルミスクラップ輸出を開始

当社では、中国・東南アジア向けにアルミスクラップの輸出を開始します。

初回の取組みとして行なうのは、63B、込みガラなどのアルミスクラップ 100 トン。川崎市にある当社ヤードから中国・東南アジアの二次合金メーカー向けに輸出します。

中国・東南アジアでは、新製品に比べて安く、大量に入手できるリサイクル資源への需要が急速に高まっていますが、アルミはとりわけリサイクルに適した品目であり、また建築資材・自動車部品・機械部品・アルミ缶など用途も幅広いため、スクラップ需要は堅調に拡大するものと思われます。

こうした背景のもと、当社では今回の輸出をスポットとしてではなく、長期継続的に拡大していく意向。当社では現在、月間約 2,000 トンのアルミスクラップを取り扱っていますが、将来的には輸出を月間 1,000 トンペースにまで拡大することを計画しており、そのための販路の確立・拡大を他社に先駆けて行なうものです。

以 上